

2020年4月24日

保護者の皆さま

広島なぎさ中学校・高等学校
校長 永尾 和子

オンライン授業の拡充に伴う臨時奨学金（給付）について

新型コロナウイルス感染症の拡大により、全国に緊急事態宣言が出され、感染の拡大とそれに伴う医療崩壊を阻止する努力が今以上に求められております。

こうした中、本校では生徒の皆さん一人ひとりの健康と安全を第一に考え、5月6日までの休校措置をとっておりますが、現状では学校の再開について未だ危惧を拭いきれません。

これまで本校では、Classi や Google Classroom を活用した HR や授業を行い、出来る限り生徒の学習を保障すべく努力をして参りました。システムの不具合等でご迷惑をおかけすることもあります。なんとか授業の配信ができておりますのも、皆様のご理解ご協力のお陰と心から感謝しております。

さて、授業再開の不透明さ、及び再開後の対応を考えますと、現在実施している授業配信は今後も必要になると思われ。また、新たな方法による対面型授業の導入なども現在検討しております。さらに、こうした IT 技術の活用は、今回だけに限らず、今後様々な機会に必要となることが想定されます。

そこで、このたび本校では、このようなオンライン授業の拡充に対し、ご家庭におかれましても環境を整えていただくために、支援金を支給することになりました。

つきましては、生徒一人につき一律 30,000 円を支給いたしますので、お知らせいたします。（支給の方法につきましては、追ってご連絡いたします。）

教職員も、今まで体験したことのない事態に直面し、多くの者は慣れない技術に悪戦苦闘しながらも、日々生徒に向き合うべく取り組んでおります。今後も、様々な取り組みに向けて工夫努力を続けて参りますので、保護者の皆様におかれましても、これまで以上に学校へのご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

末筆になりましたが、ご家族をはじめ皆が新型コロナウイルス感染症に罹患しないよう予防対策をしっかりなさってください。皆様の健康と安全をお祈りするとともに、力を合わせてこの困難な状況を乗り越え、一日でも早く生徒・保護者の皆さまと会えることを願っております。